

2月の目標は「職員一人が1つ楽しみ作りを企画・運営する」。

1人一つでも、職員10人いれば28日のうち10日間はイベントがある、という目論見です。

職員がそれぞれ頭をひねらせ、出てきた企画は…

- 9日 クッキー作り
 - 10日 吾も紅冬季オリンピック
 - 14日 エリエールドライブ
 - 17日 双海菜の花見物～シーサイド公園で買い物
 - 21日 焼きそばパーティー
 - 24日 道後公園散策
 - 25日 陶芸教室
 - 28日 堀江ドライブ～テイクアウトした寿司パーティー
- です。もちろんこれだけではありません。



- 3日 節分豆まき&巻きずし
 - 5日 Yさん95歳誕生会
 - 7日 Kさん宅の畑へ
 - 8日 三津・北条ドライブ
 - 22日 ベビーカステラ作り
 - 23日 見奈良ドライブ
- …と、ふたを開けてみれば月の半分はイベントでした(笑)



さて順番に見てみると、節分の担当、「道の駅に手作りの巻きずしを毎週おろしていた」というK・Hさんと「食堂で働いていた」Oさんが中心になり、他の方たちも手伝って『恵方巻もどき』を朝からどっさり作りました。今年の赤鬼・青鬼は職員のO野さんとK岡さん。

打ち合わせもぼつちりで、こん棒を振り回し凶悪感まんさいに乱入してきます。が、「鬼さんこっち」とカメラを向けると「ハイ、ポーズ」で答えてくれるサービス精神っぷり。「さあ、鬼に豆を投げてください！」と振り向くと、YさんとAさんは配った殻付きピーナッツを夢中でむさぼっています。

また、食糧難の時代を経験した皆さん、「食べ物を投げる」ことに抵抗があり、おそろおそろ投げる人がいればその端からすぐに拾う人が出る始末。だめだこりゃ…

「はい、撤収」豆まきはあつという間に終わり、「じゃあ今投げた豆を拾ってください〜い」

「…利用者に拾わせるところは初めてですよ」と異動してきたT所君。が、Aさんは嬉々として拾っています。その姿はまるで種をまく百姓…。

「はい、拾ったらそれを食べてくださ〜い」

「えっ。拾ったものを食べるんですか?!」(T君)

皆さん豆まきよりも楽しそうにピーナッツを食べています。

「かわきものには、ビールが欲しいよね〜」というSさんの言葉に応じすぐさまお酒が提供され、

「お疲れ様で〜す」と鬼も一緒になってわいわいと酒盛りが始まったのでした。やはり吾も紅、最後はこうなった…。

楽しい2月もこうして過ぎていくのでした。

